

市町財政の概況

平成30年度長崎縣市町決算規模及び収支の状況

1. 決算規模及び収支の状況

(1) 平成30年度県内市町普通会計決算規模

歳入 7,677億 12百万円(対前年度比 0.2%減)

歳出 7,444億 3百万円(対前年度比 0.3%減)

(2) 実質収支

実質収支(歳入・歳出差引額から繰越明許等のために翌年度に繰り越すべき財源を控除した額。通常、黒字団体・赤字団体の判断指標になる。)は、合計で161億55百万円の黒字となり、21団体全てが黒字となっている。

(3) 単年度収支

単年度収支は、11億62百万円の赤字となり、赤字団体は12団体で、前年度の11団体から1団体増加した。

(4) 実質単年度収支

実質単年度収支(単年度収支に財政調整基金積立額及び地方債繰り上げ償還額を加え、財政調整基金取崩額を差し引いた額)は、43億49百万円の黒字となった。

市町決算の規模

(単位：百万円・%)

区分	平成30年度				平成29年度			
	歳入		歳出		歳入		歳出	
	決算額	対前年度伸び率	決算額	対前年度伸び率	決算額	対前年度伸び率	決算額	対前年度伸び率
都市	697,948	0.3	677,538	0.4	700,072	2.1	680,254	2.1
町	69,764	1.1	66,865	0.8	69,028	1.4	66,337	1.7
計	767,712	0.2	744,403	0.3	769,101	1.8	746,591	1.8